

熟塾講座 ~ 織田作之助生誕100年に夫婦善哉と舞台から大阪が生んだ作家の人生を味わおう! ~

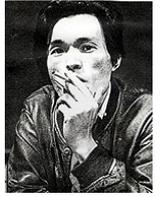
青春 グラフィティ音楽劇

“ザ・オダサク”の脚本家金秀吉氏の レクチャーを受けてから観劇しよう会

日時: **2013年5月11日(土) 午後2時~7時**

第一部: 午後2時~3時半

【先着申込: 15名様】



織田作之助の名作由来の「夫婦善哉」(@800円)を味わいながら

青春グラフィティ音楽劇“ザ・オダサク”の脚本家 金秀吉氏のレクチャー

会場: すし半 法善寺総本店 大阪市中央区難波 1-2-10 MEOUTO ビル 2F 050-5798-4740



織田作之助の代表作の法善寺の夫婦善哉を味わいながら“ザ・オダサク”を観劇するに当たり、脚本を手掛けた金秀吉氏から昭和22年1月10日、33歳で逝去した織田作之助の生い立ち・文学・恋などその生涯について紹介いただき、今回の舞台の見所、聞き所等、作品に秘めた思いをレクチャー。

金秀吉氏(キム・スギル、1961年生まれ): 映画監督、脚本家、映像プロデューサー。大阪芸術大学芸術学部映像学科及び大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科客員教授。大阪スクール・オブ・ミュージック専門学校非常勤講師。大阪市生まれ。横浜放送映画学院(理事長・学長・今村昌平 現・日本映画大学)在学中、18歳の時に書いた「潤(ユン)の街」で、映画界の芥川賞とも言われる脚本登竜門の城戸賞を史上最年少受賞。「潤の街」「あーす」「橋のない川」は、各上映年度、文化庁優秀映画作品賞受賞作である。平成2年度大阪市咲くやこの花賞や日本青年会議所全国TOYP大賞など受賞。2004年映画「千の風になって」を監督。

第二部: 午後4時~7時

音楽グラフィティ音楽劇“ザ・オダサク”観劇

脚本: **金秀吉** 演出: 錦織一清 音楽: 岸田敏志

出演: 内博貴・陽月華・新納慎也・浜中文一(関西ジャニーズ Jr.)・
曾我廼家寛太郎(松竹新喜劇)・穂田和恵・山崎静代(南海キャンディーズ)・
姿月あさと・胡蝶英治他

会場: 松竹座 1等席 (@10,000円)

大阪市中央区道頓堀 1-9-19 / TEL: 06-6214-2211(代)

会費: 塾生: 10,000円・一般: 11,500円(脚本家金秀吉氏レクチャー・松竹座一等席+夫婦善哉付)



熟塾公開講座 青春グラフィティ音楽劇“ザ・オダサク”の 脚本家金秀吉氏のレクチャーを受けてから観劇しよう会参加申込書

大阪から情報を発信する文化活動グループ **熟塾・FAX: 072-994-2856**

お名前			
ご住所	〒		
TEL NO		E-mail	

電話: 072-994-2856 (不在の場合は、留守電にお名前・ご住所・お電話番号を録音願います)

熟塾ホームページ <http://www.jukujuku.gr.jp/> (BXI05250@nifty.com)からもお申し込みいただけます。

お申し込みいただくと、当日の注意事項等を記載した参加証を郵送いたしますので、会費は当日ご精算願います。申し込み後のキャンセルはチケットの手配済みの為、会費を後日ご請求させていただきますので、代理の方の参加等でご対応いただきますよう宜しくお願いいたします。